

職業実践専門課程の基本情報について

学校名	設置認可年月日	校長名	所在地													
大阪保健福祉専門学校	平成9年2月6日	橋本 勝信	〒532-0003 大阪府大阪市淀川区宮原1-2-47 (電話) 06-6396-2941													
設置者名	設立認可年月日	代表者名	所在地													
学校法人 大阪滋慶学園	昭和63年11月1日	浮舟 邦彦	〒532-0003 大阪府大阪市淀川区宮原1-2-43 (電話) 06-6392-8119													
分野	認定課程名	認定学科名	専門士	高度専門士												
教育・社会福祉	教育・社会福祉専門課程	介護福祉科	平成10年文部科学省告示 第179号	—												
学科の目的	本校の建学の理念に基づき、高齢者並びに障害者に対する専門知識、技術を身につけ、福祉に貢献する介護福祉士を養成する。人間愛の眼差しを持ち、福祉にとどまらず医療等の関連領域への理解を深め、高齢者、障害者介護に関わる人々の中で連携を図り、活躍する有能な人材育成を目標とする。															
認定年月日	平成26年3月31日															
修業年限	昼夜	講義	演習	実習	実験											
2年	2482時間	1290時間	720時間	472時間	—											
生徒総定員	生徒実員	留學生数(生徒実員の内)	専任教員数	兼任教員数	総教員数											
160人	93	5	6人	22人	28人											
学期制度	■前期:4月1日~9月30日 ■後期:10月1日~3月31日 ※必要がある場合、学校長が上記に定める前期の終期および後期の始期を変更する。		成績評価	■成績表: 有 ■成績評価の基準・方法 成績の評価は学則第23条に定めるところにより、試験のほか、学業状況を勘案して行い、各学科とも最終学年の終わりに卒業試験を行う。所定の授業日数の3分の1以上欠席している者はその科目について評価を受けることができないので、進級または卒業することができない。また、各学年において欠席日数が出席すべき日数の3分の1未満であっても、各科目及び実習にかかる出席時数が所定の時数に満たない者は、補習を受けなければ進級又は卒業することができない。												
長期休み	■学年始め:学校長が定める日 ■夏季:学校長が定める日 ■冬季:学校長が定める日 ■学年末:学校長が定める日		卒業・進級条件	授業科目の成績評価は、各学科で定める試験、実習の成果、履修状況等を総合的に勘案して行う。また、各科目の授業時間数の3分の1以上欠席した者は、その科目について評価を受けることができない。上記の評価に基づき、履修認定会議、卒業・課程修了判定会議を経て、学校長が行う。												
学修支援等	■クラス担任制: 有 ■個別相談・指導等の対応 各担任が責任を持って対応し、必要に応じて学生相談室(学園専用)の案内、学費相談窓口への取次ぎもしている。学修支援としては、放課後補講や休日補講などの対応を行っている。		課外活動	■課外活動の種類 ■サークル活動: 有 ■国家資格・検定/その他・民間検定等 (令和5年度卒業生に関する令和6年5月1日時点の情報)												
就職等の状況※2	■主な就職先、業界等(令和4年度卒業生) 特別養護老人ホーム、介護老人保健施設など ■就職指導内容 キャリアセンターに学科専属のスタッフが常駐しており、履歴書指導、面接指導、公務員対策などを実施。学生、担任、キャリアセンターが一丸となって就職活動を行っている。 ■卒業生数 49人 ■就職希望者数 47人 ■就職者数 47人 ■就職率 100% ■卒業生に占める就職者の割合 95.9% ■その他 就職希望無し:2名		主な学修成果(資格・検定等)※3	<table border="1"> <thead> <tr> <th>資格・検定名</th> <th>種別</th> <th>受験者数</th> <th>合格者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">介護福祉士</td> <td>①</td> <td>①49人</td> <td>①49人</td> </tr> <tr> <td>②</td> <td>②49人</td> <td>②48人</td> </tr> </tbody> </table> <p>※種別の欄には、各資格・検定について、以下の①~③のいずれかに該当するか記載する。 ①国家資格・検定のうち、修了と同時に取得可能なもの ②国家資格・検定のうち、修了と同時に受験資格を取得するもの ③その他(民間検定等) ■自由記述欄 (例)認定学科の学生・卒業生のコンテスト入賞状況等</p>		資格・検定名	種別	受験者数	合格者数	介護福祉士	①	①49人	①49人	②	②49人	②48人
資格・検定名	種別	受験者数	合格者数													
介護福祉士	①	①49人	①49人													
	②	②49人	②48人													
中途退学の現状	■中途退学者 9名 令和5年4月1日時点において、在学者103(令和5年4月1日入学者を含む) 令和6年3月31日時点において、在学者94名(令和6年3月31日卒業生を含む) ■中途退学の主な理由 進路変更、意欲喪失、経済的 ■中退防止・中退者支援のための取組 キャリアサポートアンケートの実施、担任制、学生相談室(専属カウンセラー)の設置など		■中退率 9.1%													
経済的支援制度	■学校独自の奨学金・授業料等減免制度: 無 ■専門実践教育訓練給付: 給付対象 ※前年度給付実績者数0人															
第三者による学校評価	■民間の評価機関等から第三者評価: 有 (特定非営利活動法人私立専門学校等評価研究機構、令和4年、専門学校等評価基準Ver.4.0適用)															
当該学科のホームページURL	http://www.ochw.ac.jp/gakka/kaiofukushi.dav															

(留意事項)

1. 公表年月日(※1)

最新の公表年月日です。なお、認定課程においては、認定後1か月以内に本様式を公表するとともに、認定の翌年度以降、毎年度7月末を基準日として最新の情報を反映した内容を公表することが求められています。初回認定の場合は、認定を受けた告示日以降の日付を記入し、前回公表年月日は空欄としてください

2. 就職等の状況(※2)

「就職率」及び「卒業生に占める就職者の割合」については、「文部科学省における専修学校卒業生の「就職率」の取扱いについて(通知)(25文科生第596号)」に留意し、それぞれ、「大学・短期大学・高等専門学校及び専修学校卒業予定者の就職(内定)状況調査」又は「学校基本調査」における定義に従います。

(1)「大学・短期大学・高等専門学校及び専修学校卒業予定者の就職(内定)状況調査」における「就職率」の定義について
①「就職率」については、就職希望者に占める就職者の割合をいい、調査時点における就職者数を就職希望者で除したものをいいます。
②「就職希望者」とは、卒業年度中に就職活動を行い、大学等卒業後速やかに就職することを希望する者や、卒業後の進路として「進学」「自営業」「家事手伝い」「留年」「資格取得」などを希望する者を含みません。

③「就職者」とは、正規の職員(雇用契約期間が1年以上の非正規の職員として就職した者を含む)として最終的に就職した者(企業等から採用通知などが出された者)をいいます。

※「就職(内定)状況調査」における調査対象の抽出のための母集団となる学生等は、卒業年度に在籍している学生等とします。ただし、卒業の見込みのない者、休学中の者、留學生、聴講生、科目等履修生、研究生及び夜間部、医学科、歯学科、獣医学科、大学院、専攻科、別科の学生は除きます。

(2)「学校基本調査」における「卒業生に占める就職者の割合」の定義について
①「卒業生に占める就職者の割合」とは、全卒業生数のうち就職者総数の占める割合をいいます。
②「就職」とは給料、資金、報酬その他経常的な収入を得る仕事に就くことをいいます。自家・自営業に就いた者は含めるが、家事手伝い、臨時的な仕事に就いた者は就職者としません(就職したが就職先が不明の者は就職者として扱わず)。

(3)上記のほか、「就職者数(関連分野)」は、「学校基本調査」における「関連分野に就職した者」を記載します。また、「その他」の欄は、関連分野へのアルバイト者数や進学状況

3. 主な学修成果(※3)
認定課程において取得目標とする資格・検定等状況について記載するものです。①国家資格・検定のうち、修了と同時に取得可能なもの、②国家資格・検定のうち、修了と同時に受験資格を取得するもの、③その他(民間検定等)の種別区分とともに、名称、受験者数及び合格者数を記載します。自由記述欄には、各認定学科における代表的な学修成果(例えば、認定学科の学生・卒業生のコンテスト入賞状況等)について記載します。